

「国際安全都市」宣言

だれもが安心安全で暮らせるまちづくりは、世界共通の願いである。

国際基準に基づいた安心安全で暮らせるまちづくりは、1970 年代にスウェーデンの地方都市から始まり、その後、WHO(世界保健機関)が推奨する「セーフコミュニティ」という認証制度として世界各地に取り組みが広がっている。

私たちは、セーフコミュニティによる国際基準に則り、「事故」や「けが」など、あらゆる危害は未然に防ぐことができるという理念のもと、「自分たちのまちは自分たちで守る」というオーナーシップの精神で市民協働のまちづくりを進めている。

私たちは自らの実践を他の地域と共有し、安心安全な社会の形成に向けて貢献するため、このセーフコミュニティに取り組む私たちのまちを「国際安全都市」とすることを宣言する。

令和7年1月14日

京都府亀岡市長 桂川孝裕

青森県十和田市長 小山田久

大阪府松原市長 澤井宏文